

学科試験コース（全4回） ※非会員の方も受講できます

学科試験のうち、「障害者福祉の基礎知識」「聴覚障害者福祉の基礎知識」の出題傾向と対策のポイント、また特に難関といわれる「国語」については、3回に分けて重点的に学びます。

実技対策コース（全4回） ※受講は、今年度士試験を受験予定の、神通研会員限定とします

	月 日	内 容(内容が変更になる場合があります)	講師名・所属
学 科	7月5日(日) 9:30~10:00	開講式・講演「通訳士試験の経過と意義」	神奈川県聴覚障害者連盟
	7月5日(日) 10:30~12:30	学科試験対策①「国語」	岩崎 加奈絵氏(東京大学大学院)
	7月5日(日) 13:30~15:30	学科試験②「国語」	〃
	7月12日(日) 9:30~10:30	学科試験対策③「障害者福祉の基礎知識、聴覚障害者福祉の基礎知識」	神奈川手話通訳問題研究会
	7月12日(日) 10:45~12:45	学科試験対策④「国語」	岩崎 加奈絵氏(東京大学大学院)
実 技	8月30日(日) 10:00~12:30	実技試験対策①「聞き取り」	神奈川県聴覚障害者連盟 神奈川手話通訳問題研究会
	8月30日(日) 13:30~16:00	実技試験対策②「読み取り」	〃
	9月27日(日) 10:00~12:30	実技試験対策③「聞き取り」	〃
	9月27日(日) 13:30~16:00	実技試験対策④「読み取り」	〃

★会場：学科、実技とも 県民活動サポートセンター（JR・私鉄横浜駅西口・きた西口から徒歩5分）

★受講資格、受講料（資料代含）、定員

学科（全4回） 神通研会員 4,000円 非会員 6,000円 定員30名

実技（全4回） 8,000円 ※神通研会員のみ受講可 定員20名

※学科&実技連続受講（全8回）11,000円 ※神通研会員のみ申し込み可

※なお、お申込み人数が定員に満たない場合は、中止とさせていただきます。

※直前のキャンセルは、キャンセル料をいただくことがあります。

★申込み方法：

往復はがきに、①氏名 ②住所 ③連絡先 ④受講希望コース（学科、実技、前後期連続のいずれかを記入） ⑤「通訳士講座受講希望」と明記し、返信はがきの宛先に自分の名前・住所を記入して投函してください。

★申込み締切・・・6月19日（金）必着（先着順とします）

★往復はがき申し込み先

風かながわ5月号に同封のチラシを参照ください。

非会員の方は下記問い合わせ先にお問い合わせください。

★問い合わせ先 jimukyoku@jintsuken.com

「手話通訳士養成講座受講のススメ」

士試験を受けるなら、絶対に養成講座を受けようと決めていました。

先輩に勧められたこともありましたが、学科試験の範囲は広く、設問の意味を理解するにも四苦八苦・・・自力では無理！とわかっていたからです。キャンセル待ちも出る程、人気の講座と聞いていたので、募集が始まってすぐに申し込みました。

初めての挑戦で、どこから手をつければ良いのかもわからず、不安と緊張の塊でしたが、ポイントを絞った学習の進め方や試験に向けての心構えなどを教わり、実技も学科も直接講師からアドバイスを頂けるので、とても心強く感じました。

試験直前は講座資料の頻出語彙のプリントをチェック。実際の試験にその中の用語が出題されて、ガッツポーズ！ 受講して良かったと思いました。

士試験を受ける方にはお勧めの講座です。

第 23 回試験合格者「すばる」

直近 5 年間手話通訳士試験合格者年度毎一覧

	2010 年度 (平成 22)	2011 年度 (平成 23)	2012 年度 (平成 24)	2013 年度 (平成 25)	2014 年度 (平成 26)
合格者	184人	182人	105人	190人	106人
合格者累計	2,827人	3,009人	3,114人	3,304人	3,410人
神奈川県内 合格者(再掲)	14人	24人	10人	17人	6人
県内合格者 累計(再掲)	286人	310人	320人	337人	343人

- ☆ 神奈川県内からの合格者は、全合格者の約 1 割を占め、都道府県別合格者数も東京都に続いて 2 番目に多くなっています。
- ☆ 神通研・神聴連共催の「手話通訳士養成講座試験対策コース」は、第 11 回手話通訳士試験(1999 年度実施)の年から実施しています。毎年、この講座を受講した方の中からたくさんの合格者がでています。
- ☆ 学科コースは、今年受験する予定の無いかたや、神通研非会員でも受講できます。
- ☆ 実技コース(神通研会員限定)は、今年度受講するかたを優先させていただきます。

あなたも受講してみませんか？